

# 三重の労働



LABOR OF MIE PREFECTURE VOL.254 2018年8月・9月号

1. 労働争議のあっせん制度のご案内 (PDF : 186KB)

2. 三重労働局からのお知らせ

① 中小企業・事業者の皆様へ イキイキした職場環境づくりを応援します！

メンタルヘルス対策関係助成金 (PDF : 859KB)

② 小規模事業場（労働者数50人未満）の事業者の皆様へ 健康で活力ある職場づくりのために

小規模事業場産業医活動助成金 (PDF : 896KB)

③ 事業者の皆様へ 「働き方」が変わります !! (PDF : 222KB)

3. 三重産業保健総合支援センターからのご案内 (PDF : 323KB)

4. 中退共制度 なら お応えできます (PDF : 302KB)

～ 安全・確実・有利な国の退職金制度です ～

\* 「三重の労働2018年8月・9月号」全ページを一括ダウンロードする

(PDF : 1,993KB)

# 労働争議のあっせん制度のご案内

～労働組合と会社の間で発生した労働条件等に関する争議の解決支援～

労働争議のあっせんは、労働組合と会社との間で、賃金や勤務時間等の労働条件に関する問題について団体交渉等を行ったものの自主的な解決が困難なとき、当事者からの申請等により、争議を平和的に解決するための仲介・援助などを行う制度です。

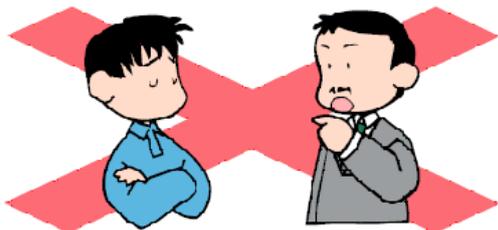
## ■ 労働委員会のあっせんの方法

あっせんは、労働組合と使用者のいずれか一方又は双方の申請により開始されます。

あっせんの開始とともに、争議の仲介・援助を行うあっせん員が指名されます。あっせん員には、労働者側、使用者側及び第三者の性格を持つ公益側から各1名、計3名の経験豊富な委員が任命されます。あっせん員が公平・中立な立場で当事者双方の言い分を聞き、解決のために適切な助言を行い、双方の歩み寄りを図り、その結果、双方の意向が一致することで解決が図られます。

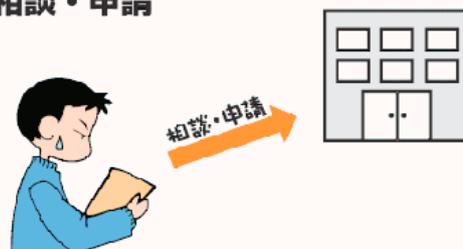
### 【あっせんの流れ】

#### ① 紛争の発生



労働組合と会社との話し合いがまとまらない。

#### ② 相談・申請



労働委員会へ、相談・申請してください。

#### ③ あっせん作業



あっせん員が双方から事情を聞き、指導・助言を行い、歩み寄りを図ります。

#### ④ 解決または打ち切り



双方の意見が一致すれば解決。  
解決の見込みがない場合は打ち切りとなります。

## 三重県労働委員会事務局

〒514-0004 津市栄町1丁目954 三重県栄町庁舎5階

TEL 059-224-3033 FAX 059-224-3053

ホームページ <http://www.pref.mie.lg.jp/ROUI/HP/>

労働委員会のご利用は**無料**です！

# イキイキした職場環境づくりを応援します！ メンタルヘルス対策関係助成金

- ① 心の健康づくり計画助成金
- ② ストレスチェック助成金
- ③ 職場環境改善計画助成金



**メンタルヘルス対策**に取り組むことは、従業員とその家族の幸せを確保するだけでなく、働きやすい職場環境の実現等を通じて企業の生産性向上にもつながります。

**助成金**を活用してメンタルヘルス対策を始めてみませんか。ストレスチェックの集団分析・職場環境改善など、具体的なメンタルヘルス対策の取組は、産業保健総合支援センターの専門家の支援を活用して進めましょう。



## ① 心の健康づくり計画助成金活用のポイント

**メンタルヘルス対策促進員の助言・指導を受けて<sup>①</sup>  
「心の健康づくり計画」を作成・実施<sup>②</sup>した場合、  
助成金（一律10万円）が受けられます**

### ポイント① メンタルヘルス対策促進員の支援を受けましょう

「メンタルヘルス対策促進員」（※）に、メンタルヘルス対策の取り組み方について、助言・指導を依頼してください。

※ 産業保健総合支援センターのメンタルヘルス対策の専門スタッフ。活用は無料です。

### ポイント② 心の健康づくり計画を作成・実施しましょう

メンタルヘルス対策促進員の助言・支援を受けながら「心の健康づくり計画」を作成して、メンタルヘルス対策を実施しましょう。

ストレスチェック助成金、職場環境改善計画助成金 ➡ 裏面へ

## ② ストレスチェック助成金 活用のポイント

小規模事業場が医師と契約<sup>①</sup>してストレスチェックを  
実施<sup>②</sup>した場合、助成金（1人につき500円、面接  
指導等1回につき最大21,500円）が受けられます

### ポイント① 医師と契約しましょう

面接指導等の実施について医師と契約してください。

### ポイント② ストレスチェックを実施しましょう

ストレスチェックを実施し、ストレスの高い従業員には「医師による面接指導」  
を実施し、健康確保のための意見をもらいましょう。



## ③ 職場環境改善計画助成金 活用のポイント

ストレスチェックの集団分析<sup>①</sup>の結果を活用して、  
「職場環境改善計画」を作成し、実施<sup>②</sup>した場合、  
助成金（最大10万円）が受けられます

### ポイント① ストレスチェック結果の集団分析を行いましょう

ストレスチェックを実施し、その結果について、職場単位の「集団分析」を行いましょう。

### ポイント② 職場環境改善計画を作成・実施しましょう

専門家（※1）又はメンタルヘルス対策促進員（※2）の助言・指導に基づき、集団分析  
の結果を活用した「職場環境改善」について、計画を作成して実施しましょう。

※1 産業医等の医師、保健師、看護師、精神保健福祉士 等

※2 産業保健総合支援センターのメンタルヘルス対策の専門スタッフ。活用は無料です。

助成金の詳しい内容は、労働者健康安全機構のホームページ  
でご確認ください。

<https://www.johas.go.jp>

産業保健関係助成金

検索

助成金のお問い合わせは、労働者健康安全機構又は最寄りの  
産業保健総合支援センターでお受けしています。



0570 - 783046

ナ ヤ ミ ヲ シロウ

受付時間  
9時～12時  
13時～18時  
(土日祝日を除く)

この助成金は、厚生労働省の産業保健活動総合支援事業の一環として行われています。

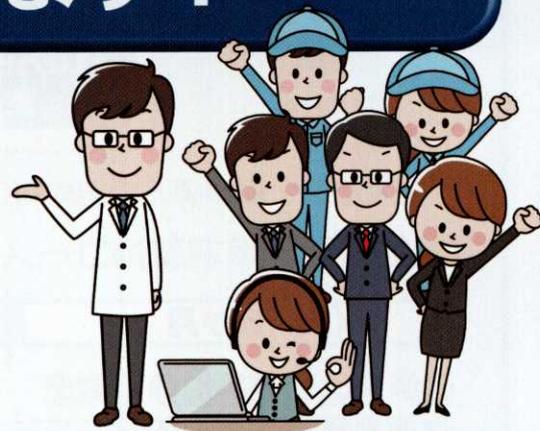
小規模事業場（労働者数50人未満）の事業者の皆さまへ

# 健康で活力ある職場づくりのために 小規模事業場産業医活動助成金

## 産業医コース・保健師コース 直接健康相談環境整備コース が皆さまを応援します！

**小規模事業場**（労働者数50人未満の事業場）  
では、産業医の要件を備えた医師等※に労働者の健康  
管理を行わせることが努力義務となっています。

※その他厚生労働省令で定める者：労働者の健康管理等  
を行うのに必要な知識を有する保健師（労働安全衛生  
規則第15条の2）



## 小規模事業場産業医活動助成金活用のポイント

小規模事業場が産業医等と契約<sup>①</sup>して産業医活動等を実施<sup>②</sup>した場合、助成金（最大60万円）<sup>③</sup>が受けられます

### ポイント① 産業医・保健師と契約しましょう

産業医・保健師と、産業医（保健師）活動の実施について契約してください。※産業医は平成29年度以降、保健師は平成30年度以降の契約が助成対象です。

### ポイント② 産業医（保健師）活動を実施しましょう

活動内容は、事業場のニーズに応じて産業医・保健師と相談し、契約・依頼します。契約した産業医（保健師）活動を実際に実施しましょう。

### ポイント③ 直接健康相談環境整備コースは上乗せ助成

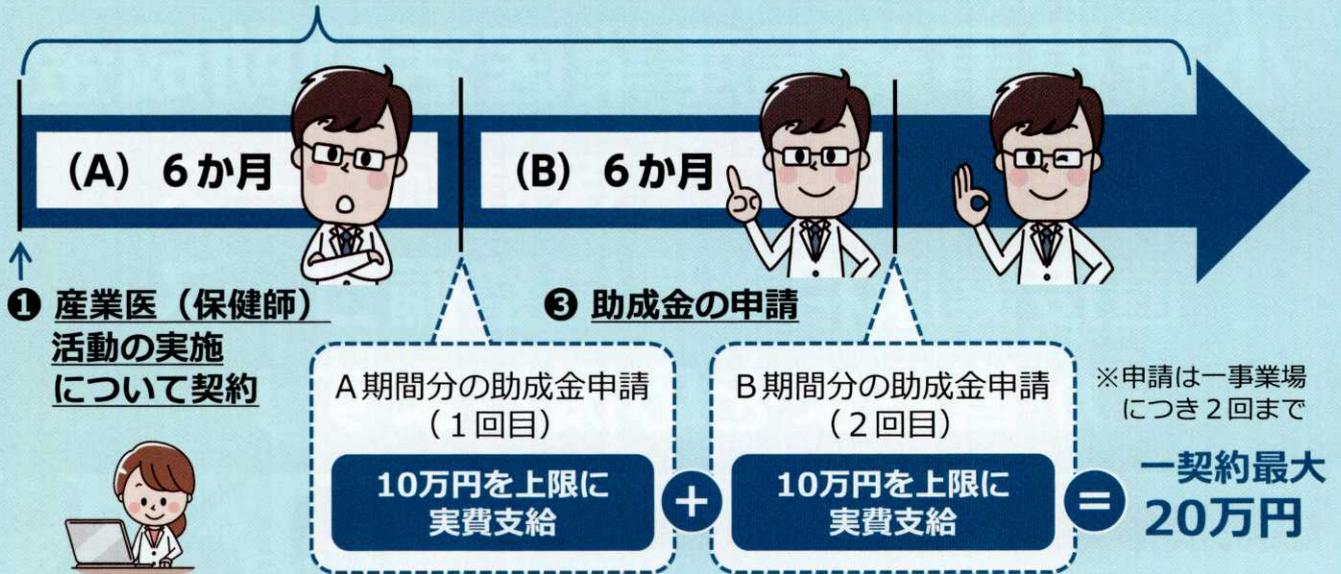
産業医（保健師）活動は、6か月当たり**10万円**を上限に2回限り、直接健康相談環境整備コースは6か月継続で**10万円**を2回限りの助成です。

助成金の仕組み・手続きをくわしく確認 ➡ 裏面へ

## 助成金を受け取るまでの手続き

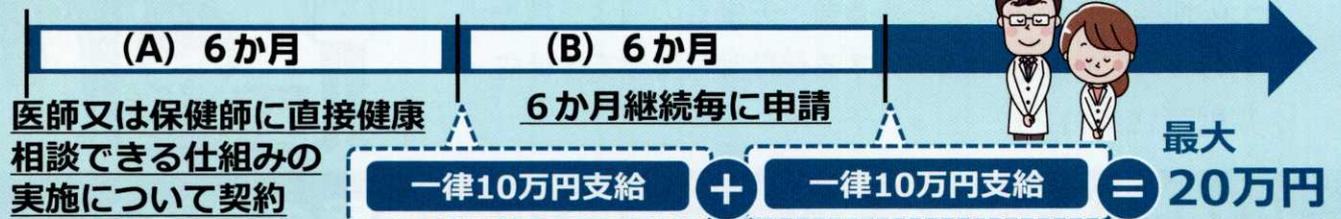
### 産業医コース・保健師コース

#### ② 契約に基づいた産業医（保健師）活動の実施



※産業医・保健師との契約毎に助成対象となりますので、最大40万円が支給されます。

### 直接健康相談環境整備コース



産業医・保健師は、幅広く労働者の健康管理等に関する活動を行います。

- 健康診断結果に関する意見（医師のみ）
- 職場の巡視
- 衛生委員会への出席
- 長時間労働者の面接指導（医師のみ）
- ストレスチェックの実施及び事後措置
- 休職・復職面談
- メンタルヘルス等日常の健康相談
- 健康講話、健康教育

事業場において強化したい分野を選んで、活動を依頼すると良いでしょう。

助成金の詳しい内容は、労働者健康安全機構のホームページでご確認ください。

<https://www.johas.go.jp>

産業保健関係助成金

検索

助成金のお問い合わせは、労働者健康安全機構又は最寄りの産業保健総合支援センターでお受けしています。



0570 - 783046

ナ ヤ ミ ヲ シ ロウ

受付時間  
9時～12時  
13時～18時  
(土日祝日を除く)

この助成金は、厚生労働省の産業保健活動総合支援事業の一環として行われています。

事業主の皆さまへ

# 「働き方」が変わります!!

2019年4月1日から  
働き方改革関連法が順次施行されます

Point

1

施行：2019年4月1日～ ※中小企業は、2020年4月1日～

## 時間外労働の上限規制が導入されます！

時間外労働の上限について、**月45時間、年360時間**を原則とし、  
臨時的な特別な事情がある場合でも年720時間、単月100時間未満（休日労働含む）、  
複数月平均80時間（休日労働含む）を限度に設定する必要があります。

Point

2

施行：2019年4月1日～

## 年次有給休暇の確実な取得が必要です！

使用者は、10日以上の子年次有給休暇が付与される全ての労働者に対し、  
**毎年5日、時季を指定**して有給休暇を与える必要があります。

Point

3

施行：2020年4月1日～ ※中小企業は、2021年4月1日～

## 正規雇用労働者と非正規雇用労働者の間の 不合理な待遇差が禁止されます！

同一企業内において、  
正規雇用労働者と非正規雇用労働者（パートタイム労働者、有期雇用労働者、派遣労働者）の間で、  
**基本給や賞与などの個々の待遇ごとに**不合理な待遇差が禁止されます。

「働き方」に関する詳細・お悩みは【相談窓口】へ  
改正法の詳細は厚生労働省HP『「働き方改革」の実現に向けて』をご覧ください。  
<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000148322.html>

# 相談窓口のご案内

- 働き方改革関連法に関する相談については、以下の相談窓口をご活用ください。

法律について

<b>労働基準監督署</b> 労働時間相談・支援コーナー	時間外労働の上限規制や年次有給休暇などに関する相談に応じます。 ▶検索ワード：労働基準監督署 <a href="http://www.mhlw.go.jp/kouseiroudoushou/shozaiannai/roudoukyoku/">http://www.mhlw.go.jp/kouseiroudoushou/shozaiannai/roudoukyoku/</a>
<b>都道府県労働局</b> 【パートタイム労働者、有期雇用労働者関係】 雇用環境・均等部（室） 【派遣労働者関係】 需給調整事業部（課・室）	正規雇用労働者と非正規雇用労働者（パートタイム労働者・有期雇用労働者・派遣労働者）の間の不合理な待遇差の解消に関する相談に応じます。 ▶検索ワード：都道府県労働局 <a href="http://www.mhlw.go.jp/kouseiroudoushou/shozaiannai/roudoukyoku/">http://www.mhlw.go.jp/kouseiroudoushou/shozaiannai/roudoukyoku/</a>

- 働き方改革の推進に向けた課題を解決するために、以下の相談窓口をご活用ください。

課題解決の支援

<b>働き方改革推進支援センター</b>	働き方改革関連法に関する相談のほか、労働時間管理のノウハウや賃金制度等の見直し、助成金の活用など、労務管理に関する課題について、社会保険労務士等の専門家が相談に応じます。 ▶検索ワード：働き方改革推進支援センター <a href="http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000198331.html">http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000198331.html</a>
<b>産業保健総合支援センター</b>	医師による面接指導等、労働者の健康確保に関する課題について、産業保健の専門家が相談に応じます。 ▶検索ワード：産業保健総合支援センター <a href="https://www.johas.go.jp/sangyouhoken/sodan/tabid/122/Default.aspx">https://www.johas.go.jp/sangyouhoken/sodan/tabid/122/Default.aspx</a>
<b>よろず支援拠点</b>	生産性向上や人手不足への対応など、経営上のあらゆる課題について、専門家が相談に応じます。 ▶検索ワード：よろず支援拠点 <a href="https://yorozu.smrj.go.jp/">https://yorozu.smrj.go.jp/</a>
<b>商工会 商工会議所 中小企業団体中央会</b>	経営改善・金融・税務・労務など、経営全般にわたって、中小企業・小規模事業者の取組を支援します。 ▶検索ワード：全国各地の商工会WEBサーチ <a href="http://www.shokokai.or.jp/?page_id=1754">http://www.shokokai.or.jp/?page_id=1754</a>  ▶検索ワード：全国の商工会議所一覧 <a href="https://www5.cin.or.jp/ccilist">https://www5.cin.or.jp/ccilist</a>  ▶検索ワード：都道府県中央会 <a href="https://www.chuokai.or.jp/link/link-01.htm">https://www.chuokai.or.jp/link/link-01.htm</a>
<b>ハローワーク</b>	求人充足に向けたコンサルティング、事業所見学会や就職面接会などを実施しています。 ▶検索ワード：ハローワーク <a href="http://www.mhlw.go.jp/kouseiroudoushou/shozaiannai/roudoukyoku/">http://www.mhlw.go.jp/kouseiroudoushou/shozaiannai/roudoukyoku/</a>
<b>医療勤務環境改善支援センター</b>	医療機関に特化した支援機関として、個々の医療機関のニーズに応じて、総合的なサポートをします。 ▶検索ワード：いきサポ <a href="https://iryuu-kinmukankyuu.mhlw.go.jp/information/">https://iryuu-kinmukankyuu.mhlw.go.jp/information/</a>

この記事に関するお問い合わせ先：三重労働局雇用環境・均等室

所在地：〒514-8524 津市島崎町327-2 ・ 津第二地方合同庁舎

電話番号：059-226-2318

# 三重産業保健総合支援センターからのご案内

平成30年度(10月～3月分) 産業保健研修会(無料)

「産業医向け研修会(三重県医師会共催)」と「産業医以外の産業保健スタッフ向け研修会」に区分しております。

「産業医向け研修会」は、生涯研修課程の単位が取得できる日医認定産業医研修です。

なお、産業医以外の方も「産業医向け研修会」にご参加いただけます。

## <研修会申込方法等>

- 申込みは、当センターのホームページからお申込みください。
- 定員になり次第締め切りますのでご注意ください。(欠席される場合は、必ずご連絡ください)
- 研修会場は、原則として当センター研修室(三重県医師会館5階)です。
- 研修時間は、一部の研修を除き、14:30から16:30の2時間です。

## <研修会のお申し込み先>

(独)労働者健康安全機構 三重産業保健総合支援センター

〒514-0003 三重県津市桜橋2丁目191番4 三重県医師会館5階 TEL 059-213-0711/FAX 059-213-0712

ホームページアドレス <https://mies.johas.go.jp>

当センターのご利用日時: 休日を除く日の午前8時30分から午後5時15分(休日: 毎土・日曜日、国民の祝祭日、年末年始)

## 平成30年度下期 産業保健研修会 (産業医向けと同時開催) — 三重県医師会共催 日医認定産業医 研修時間にご注意ください。

開催日 時間	(曜)	研修会テーマ 内 容	講 師 所属・役職・資格等 定員 / 認定研修 備 考
10月3日 14:30-16:30	水	メンタルヘルス不調の早期気づきの支援 身体同様に、心の健康に対しても不調に早く気づき、早く対処することが大切であることは申すまでもありません。しかし、心の問題に自ら気づくことは難しいのも事実です。そこでメンタル不調の早期気づきの支援の在り方について考えてみます。(産業医・スタッフ同時開催)	竹内 登規夫 愛知教育大学名誉教授 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 専門
10月5日 14:30-16:30	金	医療・産業現場における放射線被ばく対策 非破壊検査、医療現場、研究機関などあらゆる現場で起きる放射線事故を紹介。事故の予防と事故後の対策を考える。(産業医・スタッフ同時開催)	木村 真三 獨協医科大学国際疫学研究室 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 専門
10月11日 14:30-16:30	木	現場視点で学ぶストレスチェック制度実施後の活動(職場環境改善) 集団分析結果をもとに部門状況を確認し、職場環境改善活動方法を考えます。行政の最新情報や事業場の取組事例などをご紹介します。ツールを使ったセルフチェックも行います。質問時間も多くなります。	石見 忠士 こころの耳運営事務局長 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 専門
10月17日 14:30-16:30	水	産業衛生における個人情報保護 産業衛生における個人情報の取扱いとその守秘義務について考えます。(産業医・スタッフ同時開催)	筈島 茂 三重大学大学院医学系研究科教授 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 専門
10月18日 14:30-16:30	木	歯周病などの歯科疾患と生活習慣病との関連について 歯科疾患と生活習慣病は深く関連しています。今回は歯周病と全身の健康への関連と歯周病予防についてお話しします。(5月17日と同一内容です)(産業医・スタッフ同時開催)	羽根 司人 三重県歯科医師会副会長 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 専門
10月25日 14:30-16:30	木	騒音・振動障害 騒音・振動障害とその防止対策について概説します。	村田 真理子 三重大学大学院医学系研究科教授 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 専門
10月31日 14:30-16:30	水	長時間労働者の面接指導 長時間労働者の面接を行う際の方法と留意点についてお話しします。(産業医・スタッフ同時開催)	筈島 茂 三重大学大学院医学系研究科教授 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 専門
11月1日 14:30-16:30	木	職場におけるがん対策と産業医の役割 予防、健診、両立支援など職場で必要ながん対策を説明し、実際の事例を検討します。	古田 さとり JSR四日市工場診療所 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 実地
11月2日 14:30-16:30	金	治療と仕事の両立支援～従業員が「がん」になったら、事業場は、労働者は、その時どうすればいい?～ 「事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン」の説明およびDVD「病気の治療をしながらも働ける職場へ」を視聴していただき、治療と仕事の両立支援について考えていきたいと思います。(産業医・スタッフ同時開催)	川出 鈴代 当センター産業保健相談員(保健指導担当) 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 更新
11月7日 14:30-16:30	水	作業場の換気・排気(基礎編) 粉じん対策の概要と粉じん作業等に関わる局所排気装置の基本事項について、流体力学の観点から説明します。	辻本 公一 三重大学大学院工学研究科教授 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 専門
11月8日 ★14:00-16:00	木	長時間労働の法的諸問題について～医師の現場における長時間勤務～ 医師の現場はかなりの長時間労働を強いられている。そこで長時間労働の法的諸問題を通して、医師の今の現場はこれでよいのか再検討することとする。	國田 武二郎 弁護士 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 実地
11月15日 ★13:30-16:30	木	労働衛生法令について 労働衛生法令の主要条文等について解説。産業医及びスタッフの実務面における法令に対する理解を深めていただきます。(6月7日と同一内容です)(産業医・スタッフ)	山田 善久 当センター産業保健相談員(労働衛生工学担当) 28名 日医認定産業医研修申請中

		フ同時開催)	生涯: 更新
11月22日	木	化学物質のリスクアセスメントの実施相談・指導等の事例について 化学物質のリスクアセスメントに関し、厚生労働省支援システム(コントロールバンディング等)の調査事例(利用時の留意点)、事業所の実施相談・指導事例などについて紹介します。(産業医・スタッフ同時開催)	村田 和弘 当センター産業保健相談員(労働衛生工学担当) 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 実地
11月28日	水	石綿関連疾患診断技術研修 アスベスト関連疾患の胸部画像の読影実習。講義形式による画像診断のポイント解説(30分程度)の後、実際の症例画像を用いた読影診断実習を行う。	横山多佳子 他1名 旭労災病院呼吸器科部長 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 実地
12月6日	木	職場における腰痛予防に対する対応 腰痛予防対策指針について学び、職場の腰痛問題について事例討議しながら職場の腰痛予防の対応について考えます。(産業医・スタッフ同時開催)	寶 幸夫 中災防 腰痛予防労働衛生教育インストラクター 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 実地
12月20日	木	作業場の換気・排気(応用編) 粉じん対策の概要と粉じん作業等に関わる局所排気装置の設計について、流体力学の観点から簡単に説明します。	辻本 公一 三重大学大学院工学研究科教授 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 専門
1月9日	水	労働基準法のあらまし 労働トラブル未然防止のための労働関係法を実例を交えて説明します。(産業医・スタッフ同時開催)	大西 洋一 社会保険労務士 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 更新
1月24日	木	産業医学における疫学の役割 産業医学の現場で必要とされる疫学の役割を理解するための基礎をお話します。(産業医・スタッフ同時開催)	笹島 茂 三重大学大学院医学系研究科教授 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 専門
1月25日	金	働き方改革について 働き方改革について、最新の動向を説明いたします。(産業医・スタッフ同時開催)	三重労働局雇用環境・均等室 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 更新
2月5日	火	働き方改革について 働き方改革について、最新の動向を説明いたします。(産業医・スタッフ同時開催)	局雇均室 担当者 三重労働局雇用環境・均等室 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 更新
2月6日	水	ハラスメントとメンタルヘルス問題 セクシャルハラスメントやパワーハラスメントなどのハラスメントが社会問題化していますが、ハラスメントがいかなる心の問題も引き起こすかを事例などをとに考えたいと思います。(産業医・スタッフ同時開催)	竹内 登規夫 愛知教育大学名誉教授 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 専門
2月7日	木	定期健康診断と事後措置 健康診断後に必要な事後措置について、具体的な事例を挙げながら検討します。	古田 さとり JSR四日市工場診療所 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 実地
2月12日	火	職場におけるインターネット依存の理解と対応 スマホ・タブレットの普及や、SNS・オンラインゲームの広がりにより私たちの周りでもよくみられるネット依存症ですが、職場が行うことのできる対応について一緒に考えたいと思います。	井上 雄一朗 (医)聖和錦秀会 阪和いずみ病院 副院長 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 専門
2月13日	水	労働衛生5管理と安全衛生配慮義務 労働衛生管理の基本である5管理について理解を深め、事業者責務の一つである安全配慮義務事例から、その対応、留意点を学んでいただきます。(産業医・スタッフ同時開催)	山田 善久 当センター産業保健相談員(労働衛生工学担当) 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 更新
2月14日	木	受動喫煙防止対策と禁煙補助薬 加熱式たばこ・電子たばこが市販され、新たな受動喫煙防止対策が必要になってきています。最近の話題の事例を交え、受動喫煙防止対策と禁煙補助薬について解説します。(7月12日と同一内容です)(産業医・スタッフ同時開催)	片山 歳也 三重県病院薬剤師会理事 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 専門
2月21日	木	作業環境測定の結果と課題及び個人サンブラーの活用について 作業環境管理(労働者の健康の保持)のための作業環境測定の結果と課題について説明し、作業環境測定、リスクアセスメントにおける個人サンブラーの活用例などについて紹介します。(産業医・スタッフ同時開催)	村田 和弘 当センター産業保健相談員(労働衛生工学担当) 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 専門
2月25日	月	職場のメンタルヘルス向上の取り組み 主に、認知行動療法的アプローチについて説明します。(産業医・スタッフ同時開催)	高木 二郎 当センター産業保健相談員(産業医学担当) 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 専門
2月26日	火	職場におけるギャンブル依存の理解と対応 パチンコ・スロット・競馬・競艇・競輪・カジノ・スポーツ賭博などいわゆるギャンブル依存ですが、職場が行うことのできる対応について一緒に考えたいと思います。	井上 雄一朗 (医)聖和錦秀会 阪和いずみ病院 副院長 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 専門
2月28日	木	騒音・振動障害 騒音・振動障害とその防止対策について概説します。(10月25日と同一内容です)	村田 真理子 三重大学大学院医学系研究科教授 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 専門
3月6日	水	リスニングの考え方と実際 リスニングとカウンセリングは同じものと考えがちですが、ここでは両者の共通する点と異なる点を考えることにします。そのうえで、リスニングに用いる簡単な技法の実習をします。	竹内 登規夫 愛知教育大学名誉教授 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 実地
3月12日	火	減酒・節酒支援の実践法 日本人の979万人は飲みすぎといわれています。節酒・減酒により、身体や精神的に健康となり、能力をより発揮できるよう具体的な介入法を身につけましょう。(5月15日と同一内容です)	井上 雄一朗 (医)聖和錦秀会 阪和いずみ病院 副院長 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 専門
3月14日	木	産業医による職場巡視のポイント 産業医が、製造業を主とする事業場を職場巡視する際のポイントについて、事例を交えて解説します。(日本医学会総会2019の産業医セッション講演と同一内容です)	後藤 義明 三重産業医会理事 28名 日医認定産業医研修申請中 生涯: 実地
平成30年度下期 産業保健研修会 (産業医以外の産業保健スタッフ向けと同時開催)			★ 研修時間にご注意ください。

10月3日	水	メンタルヘルス不調の早期気づきの支援 身体と健康と同様、心の健康に対しても不調に早く気づき、早く対処することが大切であることは申すまでもありません。しかし、心の問題に自ら気づくことは難しいのも事実です。そこでメンタル不調の早期気づきの支援の在り方について考えてみます。(産業医・スタッフ同時開催)	竹内 登規夫 愛知教育大学名誉教授 28名
10月4日	木	メンタルヘルスに使用される薬剤と事業所における感染対策 メンタルヘルスに使用される睡眠薬、抗不安薬、抗うつ薬について理解を深め、従業員の労務管理の一助とすることを目標とします。インフルエンザや感染性胃腸炎に対する感染対策の具体的な事例を解説します。(5月24日と同一内容です)	片山 歳也 三重県病院薬剤師会理事 28名
10月5日	金	医療・産業現場における放射線被ばく対策 非破壊検査、医療現場、研究機関などあらゆる現場で起きる放射線事故を紹介。事故の予防と事故後の対策を考える。(産業医・スタッフ同時開催)	木村 真三 獨協医科大学国際疫学研究室 28名
10月12日	金	現場視点で学ぶストレスチェック制度実施後の活動(職場環境改善) 集団分析結果をもとに部門状況を確認し、職場環境改善活動方法を考えます。行政の最新情報や事業場の取組事例などをご紹介します。ツールを使ったセルフチェックも行います。質問時間も多くとります。	石見 忠士 こころの耳運営事務局長 28名
10月16日	火	アンガーマネジメント研修～イラッ、ムカッ、プチの解消法～ なんであんなに怒ってしまったのだろうか。怒りをみずから「管理」し、適切な問題解決コミュニケーションに結びつける心理技術を説明します。	山元 孝二 三重県立こころの医療センター精神保健福祉士 28名
10月17日	水	産業衛生における個人情報保護 産業衛生における個人情報の取扱いとその守秘義務について考えます。(産業医・スタッフ同時開催)	笠島 茂 三重大学大学院医学系研究科教授 28名
10月18日	木	歯周病などの歯科疾患と生活習慣病との関連について 歯科疾患と生活習慣病は深く関連しています。今回は歯周病と全身の健康への関連と歯周病予防についてお話します。(5月17日と同一内容です)(産業医・スタッフ同時開催)	羽根 司人 三重県歯科医師会副会長 28名
10月26日	金	うつと自殺予防対策について 主にうつとの関連を中心に、「死にたい気持ちの人への対応方法」自殺の危険のとりえ、自殺防止の工夫、アプローチの仕方についてお話します。	中川 志穂 三重県立こころの医療センター精神科認定看護師 28名
10月31日	水	長時間労働者の面接指導 長時間労働者の面接を行う際の方法和留意点についてお話します。(産業医・スタッフ同時開催)	笠島 茂 三重大学大学院医学系研究科教授 28名
11月2日	金	治療と仕事の両立支援～従業員が「がん」になったら、事業場は、労働者は、その時どうすればいい？～ 「事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン」の説明およびDVD「病気の治療をしながらも働ける職場へ」を視聴していただき、治療と仕事の両立支援について考えていきたいと思います。(産業医・スタッフ同時開催)	川出 鈴代 当センター産業保健相談員(保健指導担当) 28名
★11月6日	火	AEDを用いた心肺蘇生法の実践 AEDを用いて心肺蘇生法の訓練を行います。動きやすい服装をお願いします。身につくまで繰り返し行います。修了者には消防署から修了証が発行されます。	津中消防署救急救命士 津市中消防署 10名
11月13日	火	病気の治療と仕事の両立支援の取り組み方 働き方改革実行計画に基づく病気の治療と仕事の両立支援について、病気休業開始時から職場復帰後のフォローアップまで、プロセスに応じた対応をお話します。	上住 津恵 当センター産業保健専門職 28名
11月14日	水	自主対応型産業保健の強化へ向けて 健康課題の変化により、これからの産業保健活動は、一層の自主対応型が求められます。その要となる管理監督者に産業保健専門スタッフとしてどのような支援が求められるか、共に考えましょう。	河野 啓子 四日市看護医療大学名誉学長 28名
★11月15日	木	労働衛生法令について 労働衛生法令の主要条文等について解説。産業医及びスタッフの実務面における法令に対する理解を深めていただきます。(6月7日と同一内容です)(産業医・スタッフ同時開催)	山田 善久 当センター産業保健相談員(労働衛生工学担当) 28名
11月21日	水	死生学を通してのグリーフ(悲嘆)カウンセリング 職場の喪失体験のある人に対して、適切にアドバイスしたり、カウンセリング的な適切な対応ができる技能を磨く。	橋元 慶男 当センター産業保健相談員(カウンセリング担当) 28名
11月22日	木	化学物質のリスクアセスメントの実施相談・指導等の事例について 化学物質のリスクアセスメントに関し、厚生労働省支援システム(コントロールバンディング等)の調査事例(利用時の留意点)、事業所の実施相談・指導事例などについて紹介します。(産業医・スタッフ同時開催)	村田 和弘 当センター産業保健相談員(労働衛生工学担当) 28名
11月27日	火	心の健康問題により休業した労働者の職場復帰支援 復職時の対応について苦慮していませんか?「心の健康問題により休業した労働者の職場復帰支援の手引き」に沿って、事業者や産業保健スタッフが留意すべきポイント等、事例も交えて紹介します。	上住 津恵 当センター産業保健専門職 28名
12月4日	火	化学物質のリスクアセスメント その3 今年度は、化学物質のリスクアセスメントについて4回の研修を行います。第3回は、リスクの見積もりの方法について、演習を行いながら具体的に説明します。また、コントロールバンディングは実際に入力して実習を行います。	浅野 保 当センター産業保健相談員(労働衛生工学担当) 28名
12月5日	水	再発させない復職者対応の要諦 再発は、本人の自信を一層喪失させて、長期の休業に至ることがあります。これは本人にも組織にも痛手です。そこで本研修では、再発させないための復職支援体制と支援のあり方について考察します。	矢野 一郎 当センター産業保健相談員(カウンセリング担当) 28名
12月6日	木	職場における腰痛予防に対する対応 腰痛予防対策指針について学び、職場の腰痛問題について事例討議しながら職場の腰痛予防の対応について考えます。(産業医・スタッフ同時開催)	寶 幸夫 中災防 腰痛予防労働衛生教育インストラクター 28名
12月11日	火	睡眠と健康 睡眠に関する知識と不眠が健康生活におよぼす影響について。	林 文代 当センター産業保健相談員(保健指導担当) 28名

12月12日	水	職場で活用！コミュニケーション・テクニック	上住 津恵 当センター産業保健専門職 28名
14:30-16:30		職場のコミュニケーションうまくとれていますか？職場の人間関係を良好にするコミュニケーション・テクニックを伝授します。	
12月19日	水	産業保健スタッフによる職場巡視のポイント	後藤 義明 三重産業医学会理事 28名
14:30-16:30		産業保健スタッフが、製造業を主とする事業場を巡視する際のポイントについて、事例を交えて解説します。(6月27日と同一内容です)	
1月9日	水	労働基準法のあらまし	大西 洋一 社会保険労務士 28名
★13:30-16:30		労働トラブル未然防止のための労働関係法を実例を交えて説明します。(産業医・スタッフ同時開催)	
1月16日	水	食生活ケアサポートカウンセリング	橋元 慶男 当センター産業保健相談員(カウンセリング担当) 28名
14:30-16:30		健康の基本である食事・栄養に対して、適切にアドバイスやサポートができる技能を磨く。	
1月17日	木	職業性疾病の業務上外の認定について	局労災補償監察官 羽田 吉孝 三重労働局労災補償課 28名
14:30-16:30		職業性疾病の認定基準について(上肢障害、脳・心臓疾患、精神障害の労災認定について)	
1月23日	水	ストレスに強い人材育成～人材育成のためのリーダーシップの視点から～	竹内 登規夫 愛知教育大学名誉教授 28名
14:30-16:30		職業人、社会人としては、ストレスと無縁でいられないのも事実です。そこで、ストレス社会と呼ばれる今日社会の中でたくましく生きてゆける人材をどのように育てればよいのか、そのためのリーダーシップの在り方を考えてみます。	
1月24日	木	産業医学における疫学の役割	笠島 茂 三重大学大学院医学系研究科教授 28名
14:30-16:30		産業医学の現場で必要とされる疫学の役割を理解するための基礎をお話します。(産業医・スタッフ同時開催)	
1月25日	金	働き方改革について	三重労働局雇用環境・均等室 28名
14:30-16:30		働き方改革について、最新の動向を説明いたします。(産業医・スタッフ同時開催)	
2月5日	火	働き方改革について	局雇均室 担当者 三重労働局雇用環境・均等室 28名
14:30-16:30		働き方改革について、最新の動向を説明いたします。(産業医・スタッフ同時開催)	
2月6日	水	ハラスメントとメンタルヘルス問題	竹内 登規夫 愛知教育大学名誉教授
14:30-16:30		セクシャルハラスメントやパワーハラスメントなどのハラスメントが社会問題化していますが、ハラスメントがいかなる心の問題も引き起こすかを事例などをとに考えたいと思います。(産業医・スタッフ同時開催)	
2月13日	水	労働衛生5管理と安全衛生配慮義務	山田 善久 当センター産業保健相談員(労働衛生工学担当) 28名
★13:30-16:30		労働衛生管理の基本である5管理について理解を深め、事業者責務の一つである安全配慮義務事例から、その対応、留意点を学んでいただきます。(産業医・スタッフ同時開催)	
2月14日	木	受動喫煙防止対策と禁煙補助薬	片山 歳也 三重県病院薬剤師会理事 28名
14:30-16:30		加熱式たばこ・電子たばこが市販され、新たな受動喫煙防止対策が必要になってきています。最近の話題の事例を交え、受動喫煙防止対策と禁煙補助薬について解説します。(7月12日と同一内容です)(産業医・スタッフ同時開催)	
2月15日	金	ストレスマネジメントとしてのリラックス法	安保 明子 当センター産業保健相談員(保健指導担当) 28名
14:30-16:30		ストレスのメカニズムについて考え、リラックスを貯める技法を体験を通して学びます。	
2月20日	水	労災事故発生の場合の対応について	林 準之助 特定社会保険労務士 28名
14:30-16:30		様々な具体的事例に基づく労災保険適用の解説。(9月19日と同一内容です)	
2月21日	木	作業環境測定の結果と課題及び個人サンブラーの活用について	村田 和弘 当センター産業保健相談員(労働衛生工学担当) 28名
14:30-16:30		作業環境管理(労働者の健康の保持)のための作業環境測定の結果と課題について説明し、作業環境測定、リスクアセスメントにおける個人サンブラーの活用例などについて紹介します。(産業医・スタッフ同時開催)	
2月25日	月	職場のメンタルヘルス向上の取り組み	高木 二郎 当センター産業保健相談員(産業医学担当) 28名
14:30-16:30		主に、認知行動療法的アプローチについて説明します。(産業医・スタッフ同時開催)	
3月5日	火	化学物質のリスクアセスメント その4	浅野 保 当センター産業保健相談員(労働衛生工学担当) 28名
14:30-16:30		今年度は、化学物質のリスクアセスメントについて4回の研修を行います。第4回は、「検知管を用いた化学物質のリスクアセスメント」をガイドブックに従って説明します。検知管の使い方の実習も行います。	
3月13日	水	職場の健康体操ケアサポート	橋元 慶男 当センター産業保健相談員(カウンセリング担当) 28名
14:30-16:30		100歳体操、認知予防ダンダンダンス、真向法、自彊術等の健康長寿の体操を通じて、健康寿命の基礎を磨く。	
3月18日	月	社員・組織の元気を生み出す職場づくり	河野 啓子 四日市看護医療大学名誉学長 28名
14:30-16:30		快適職場づくりは、社員を幸せにし、組織の生産性を上げるうえで重要です。ストレスチェックの結果を活用し、快適職場づくりを進める方策について、共に考えましょう。	



中小企業の事業主の皆様、  
こんなお悩みございませんか？

- ・従業員のモチベーションを高めたい…
- ・従業員に長く勤めてもらい人材を育成したい…
- ・家族従業員のセカンドライフのための備えを始めたい…

# 中退共制度なら お応えできます

～安全・確実・有利な 国の退職金制度 です～

## 制度に加入された皆様から寄せられた声

個人商店にとって退職金を一括で支払うのは大変です。月掛で少しではありますが、従業員に退職金を支払うことができ良かったです。

75歳 事業主



中退共の制度があり、長く仕事を続けたいという気持ちにつながっています。会社選びの大きな要素になると思います！

37歳 従業員



中退共に加入していることで、社員に対して我が社の退職金は大丈夫よ！と伝えられました。社員とは創業当時からずっと一緒なので、勤めている時もですが、辞めてからも良かった！と思ってもらえる様にとっています。

64歳 事業主



毎年の退職金試算票、状況票をいただくと、少しずつ増えていっているのがわかり、ありがたく思います。会社に感謝です。

54歳 従業員

中退共制度は加入者の皆さまに安心していただける制度運営に努めております。この機会にぜひ、加入をご検討ください。

昭和34年の設立以来、様々な時代の変動の中でも  
確実に退職金のお支払いを続けてきた信頼と実績の中退共制度です

中退共制度は設立以来、全国各地の109万社の事業主が契約、1,825万人の従業員が加入しています。

これまでに1,490万人の退職者に9兆円を超える退職金をお支払いしています。(平成29年3月末現在)

## 制度についてのご相談は中退共本部または下記コーナーへ

独立行政法人勤労者退職金共済機構  
中小企業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1  
TEL 03-6907-1234 FAX 03-5955-8211

### 中退共名古屋コーナー

〒461-0004 名古屋市東区葵3-15-31  
(千種第3ビル2階)  
TEL 052-856-8151 FAX 052-856-8155

### 中退共大阪コーナー

〒550-0011 大阪市西区阿波座1-7-13  
(商工中金阿波座ビル7階)  
TEL 06-6536-1851 FAX 06-6536-1850

電話受付時間 中退共本部 午前 9:00～午後 5:15  
窓口受付時間 中退共本部 午前 9:00～午後 5:00

コーナー 午前 9:00～午後 5:00 (どちらも土日祝日は除く)  
コーナー 午前 9:00～午後 4:30 (どちらも土日祝日は除く)